

(様式1)

立山カルデラ砂防体験学習会参加申請書

平成 28年 10月 5日

立山カルデラ砂防博物館長 殿

団体所在地または代表者住所

300-2358 茨城県つくばみらい市陽光台 3-29-1

団体名称 金沢大学ワンダーフォーゲル部 OB 会有志

代表者氏名 長岡 正利



連絡先電話番号 0297-58-5321／080-6802-3518

立山カルデラ体験学習会に参加したいので、誓約書及び参加者名簿を添えて、
下記のとおり申請します。

記

| | | | | | | |
|------------------|---|------------|------------|------------|------------|-------------|
| 開 催 日 | 平成 28 年 10 月 20 日 (木) ／トロッコ団体コース 45G 2 班 | | | | | |
| 引率責任者 | 氏 名 長岡 正利 | | | | | |
| 参 加 人 数 | 一 般 18 人 | 大 学 生 人 | 高 校 生 人 | 中 学 生 人 | 小 学 生 人 | 合 計 18 人 |
| 体験学習会 参 加 目 的 | <p>立山カルデラの地形と砂防事業の歴史を勉強する。</p> <p>あわせて、跡津川断層露頭の見学。</p> <p>また、世界にも類例が稀な、立山砂防工事専用軌道の歴史、路線設定・保線等の苦労、運行システム等を、体験学習を通して学ぶ。</p> | | | | | |

(様式2)

立山カルデラ砂防体験学習会参加誓約書

平成 28年 10月 5日

立山カルデラ砂防博物館長 殿

団体名称 金沢大学ワンダーフォーゲル部OB会有志

代表者氏名 長岡 正利



立山カルデラ砂防体験学習会への参加にあたって、以下の「参加者心得」を遵守するよう参加者に徹底します。

【立山カルデラ砂防体験学習会 参加者心得】

見学地は国内有数の崩壊地であり、現在も大規模な砂防工事が行われている工事現場です。この体験学習会には危険が伴う場合があることをあらかじめご承知の上でご参加ください。

次の参加者心得を厳守してください。

1. 係員の指示に従って行動し、自由行動はしないこと。
2. 博物館で用意するヘルメットを着用すること。
3. トロッコに乗車するときは、トロッコの「乗車心得」を遵守すること。
4. 酒類の持ち込みや酒気を帯びての参加はしないこと。
5. 動植物の採取等はしない。また、ゴミ・アキカン・すいがら等は、各自で持ちかえること。
6. 野外活動に適した服装で参加すること。（長袖・長ズボン、ズック靴等の着用）
7. カサ以外の雨具、昼食、水筒、ナップサック、常備薬、懐中電灯、健康保険証またはその写しを持参すること。
8. ハチ刺され対策のため黒い服装、香りの強い香水はさけること。
9. ハチ毒で急激なアレルギー症状が出る方は参加を遠慮していただくか、医師の処方を受けてアドレナリン注射を携行してください。